

## はじめに

少子・高齢化の進行や、家族形態や生活様式の変化などにより、市民の社会福祉行政に対する関心が高まっています。

このようななか、平成18年に岩国地域の8市町村が合併し、新しい「岩国市」が誕生し、5年が経過いたしました。

岩国市は、住民にとって最も身近な行政としての自覚をもって、福祉の諸施策を着実に実行し、誰もが安心して生活を送ることのできる社会の実現を目指しています。

こうしたことから、「障害者計画」を平成21年2月に、「高齢者保健福祉計画」（老人保健福祉計画及び第4期介護保険事業計画）等を平成21年3月に策定し、それらを基本として、各福祉施策を展開してまいりました。

さらに、平成22年2月には、「岩国市地域福祉計画」を策定し、「だれもが住み慣れた地域で生き生きと暮らせる社会づくり」の実現を目指し、岩国市全域で地域福祉を推進しております。

また、子どもたちが健やかに育ち、子どもを安心して生み育てること、そして、子どもを生み育てる者が、真に誇りと喜びを感じることのできるよう、地域全体で子育てを支援する環境づくりを基本目標とした「次世代育成支援対策推進行動計画」を平成22年3月に策定しました。この計画は、本市が推進していく子育て支援施策の方向性や目標を総合的に定めたもので、この計画に基づき、実現に向けた取組みを進めているところです。

このような社会福祉事業の内容を市民のみなさまに知っていただき、行政と市民が協働してよりよい福祉施策の実施に役立てるため、岩国市の社会福祉の現状を「社会福祉の概要」平成23年版として作成いたしましたので、御活用ください。

岩国市といたしましては、今後も、市民の皆様とともに、岩国市に住むすべての人が、尊厳をもち、安心して生き生きと暮らせる社会づくりに取り組んでまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

平成23年7月

岩国市健康福祉部（福祉事務所）